


鉄鋼


3,595 億円 (前年同期比 +1.4%)



- 鋼材販売数量：国内の自動車向けを中心に需要は堅調に推移するも、加古川製鉄所の生産設備トラブルや自然災害の影響などから、前年同期比減
- 鋼材販売価格：主原料価格の上昇などの影響を受け、前年同期を上回る
- 鍛鋼品売上高：製品構成の変化により、前年同期比減
- チタン製品売上高：航空機分野での拡販等により、前年同期比増
- 経常損益：設備トラブル等による販売数量減少や在庫評価影響などにより、前年同期比201億円悪化の17億円の損失

溶接

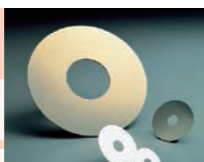
398 億円 (前年同期比 +0.1%)



- 溶接材料：中国のエネルギーやタイ・インドネシアの自動車向け需要が増加するも、東アジアを中心とした造船向けなどの需要低迷により、前年同期並
- 溶接システム：国内建築鉄骨向け需要が堅調に推移するも、売上高 案件構成の変化により、前年同期比減
- 経常利益：前年同期比16億円減益の9億円

アルミ・銅


1,813 億円 (前年同期比 +4.0%)



- アルミ圧延品：飲料用缶向け需要の減少などから、前年同期比減
- 銅圧延品販売数量：前年同期比増 [銅板条] 自動車用端子向け需要が堅調に推移 [銅管] タイ生産拠点の設備トラブル解消により販売数量回復
- 経常利益：アルミ圧延品の販売数量減少やエネルギーコスト上昇、本件不適切行為の影響などから、前年同期比62億円減益の16億円

機械

842 億円 (前年同期比 +19.5%)



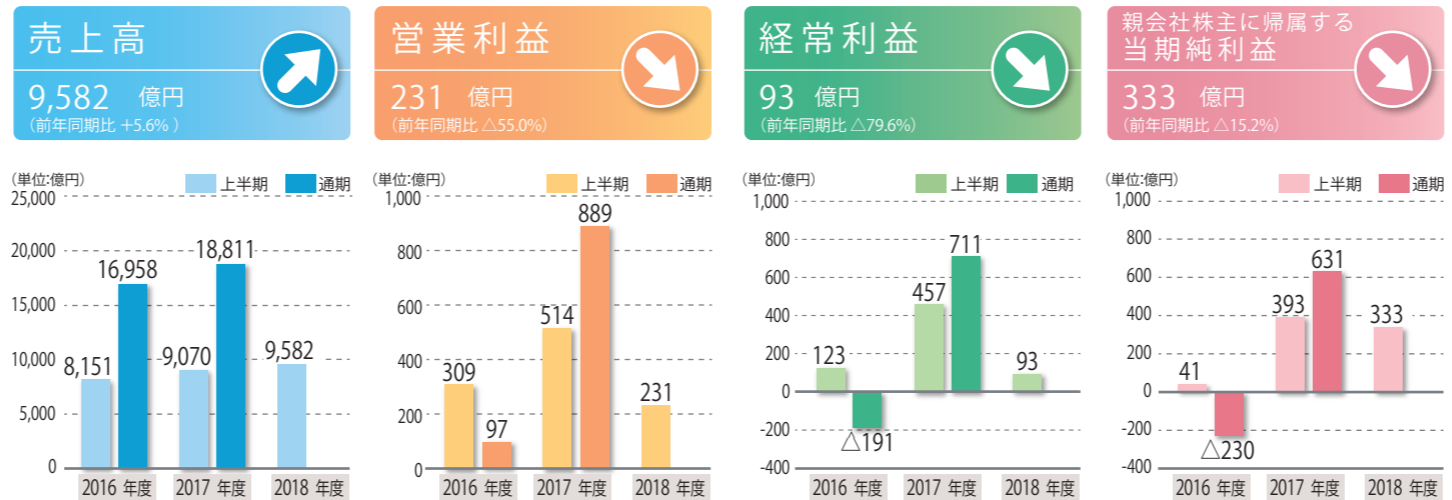
- 受注高：石油精製分野の圧縮機需要の回復基調やアジア・中東における石油化学分野のアフターサービス需要の増加などから、前年同期比8.1%増の725億円
- 当期末受注残高：1,289億円
- 経常損益：前年同期比13億円改善の8億円の利益

当期の概況

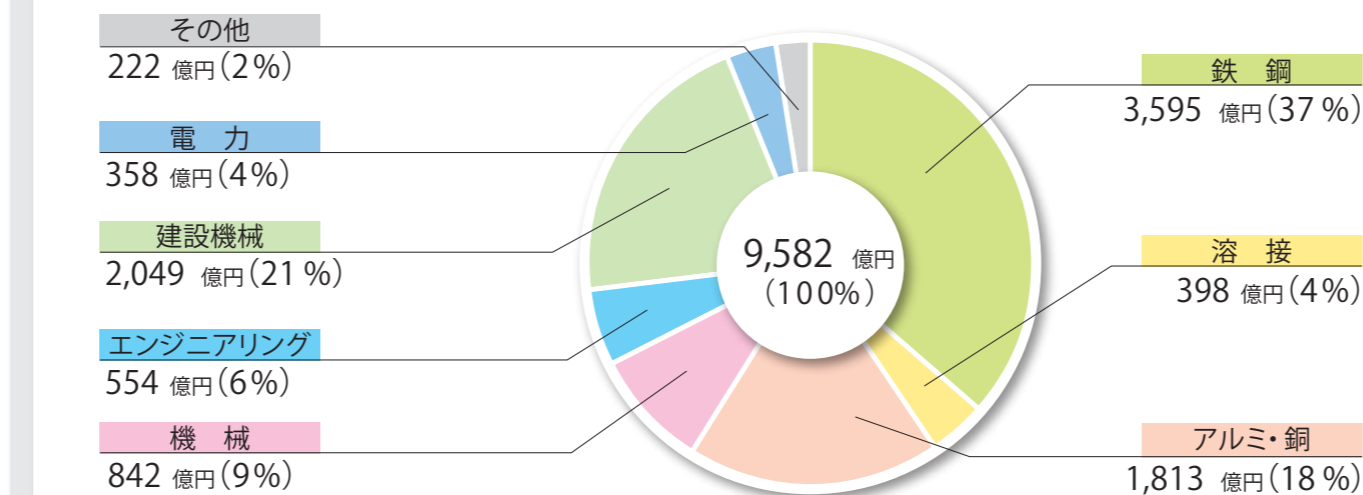
当社グループにおいては、鋼材の販売数量は、国内における自動車向けを中心に需要は堅調に推移したものの、加古川製鉄所における生産設備の一過性のトラブルや自然災害の影響などから、前年同期を下回りました。アルミ圧延品の販売数量は、飲料用缶材向けの需要が減少したことなどから、前年同期を下回りました。銅圧延品の販売数量は、自動車用端子向けの需要が堅調に推移したことや、タイ生産拠点での設備トラブル解消による販売数量の回復などから、前年同期を上回りました。油圧ショベルの販売台数は、中国を中心に需要が堅調に推移したことから、前年同期を上回りました。

この結果、当上半期の売上高は、前年同期比511億円増収の9,582億円となりましたが、設備トラブルによる販売数量の減少や在庫評価影響などにより、営業利益は前年同期比282億円減益の231億円、経常利益は前年同期比364億円減益の93億円となりました。特別損益は、神鋼不動産株式会社の株式の75%を東京センチュリー株式会社および日本土地建物株式会社へ譲渡したことに伴う利益などを計上したことから363億円の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、59億円減益の333億円となりました。

業績ハイライト (連結)




事業別売上高 (2018 年度 上半期)



(注) 下記円グラフの各事業の売上高の合計から、各事業間の内部売上高等の消去額252億円を差し引いた金額が、連結売上高の合計額9,582億円となります。なお、各事業別の比率は、各事業の売上高の合計をもとに算出しております。

エンジニアリング

554 億円 (前年同期比 +15.4%)



- 受注高：廃棄物処理関連事業での堅調な受注により、前年同期比29.1%増の722億円
- 当期末受注残高：2,012億円
- 経常利益：案件構成の変化等により、前年同期比6億円減益の10億円

建設機械

2,049 億円 (前年同期比 +12.2%)



- 油圧ショベル：中国を中心とした需要の販売台数 堅調な推移により、前年同期比増
- クローラークレーン販売台数：前年同期比増 [国内] 2018年7月に高砂製作所にて発生したクレーン倒壊事故の影響による出荷検査の遅れのため、前年同期比減 [海外] 北米等における需要が堅調に推移
- 経常利益：前年同期比20億円増益の135億円

電力


358 億円 (前年同期比 +8.8%)



- 経常損益：神戸の新規発電プロジェクトの資金調達に伴う一過性の費用発生などにより、前年同期比69億円悪化の36億円の損失

その他

222 億円 (前年同期比 △23.9%)



- コベルコ科研：[試験研究事業] 受注減
- その他：連結子会社であった神鋼不動産株式会社を、持分法適用関連会社に変更
- その他の事業全体の経常利益：前年同期比8億円減益の8億円